

サ ッ カ ー

専門委員長 村 山 孝 博



【男子】

今年度の結果を振り返ってみると新人戦は徳島科学技術、総体は徳島市立、選手権は徳島商業とすべての大会で優勝チームが変わる1年となった。

1月～2月にかけて行われた新人戦は第1シードの徳島市立と準決勝で第2シードの鳴門渦潮を破った徳島科学技術の決勝となった。1-1で迎えた延長戦で決着がつかず、PK戦で徳島科学技術が勝利した。

5月～6月に行われた総体は徳島市立と徳島商業の決勝となった。前半から優位に試合を進めた徳島市立が2-0で勝利し優勝した。徳島市立は8月に福井県で行われた全国総体で2回戦から登場し、立正大浜南（島根）を後半終了間際の2得点で逆転し2-1で初戦を突破、3回戦では星稜（石川）に0-3で破れ2大会連続のベスト8進出を逃した。

10月～11月にかけて行われた選手権予選は第1シードの徳島市立と第2シードの徳島商業が順当に勝ち上がり、10年ぶりとなる伝統校同士の決勝での対戦となった。前半13分と15分に徳島商業が2点を先行し、徳島市立が追いかける展開となった。後半21分に徳島市立が1点を返しさらに攻勢を強めるがなかなか追いつくことができない。対する徳島商業は粘り強い守備から後半終了間際に追加点を挙げ4-1と徳島市立を突き放し、11年ぶり40回目の全国選手権出場を決めた。

久しぶりの全国選手権出場となる徳島商業は12月29日に行われた1回戦で静岡県代表で一昨年の全国大会優勝チームである静岡学園高校と対戦、個々の技術の高い選手がそろそろ静岡学園に対し、高い位置からのプレスでペースをつかもうとする徳島商業だが、静岡学園のセットプレーから前半早々に失点、その後も追加点を奪われ終わってみれば0-5の完敗であった。1・2年生が多く残る徳島商業はこの経験を来年度に生かして欲しい。

令和4年度の全国高等学校総合体育大会は、「燃え上がれ 我らの闘志 四国の大地へ」をスローガンに四国4県と和歌山県（ヨット競技）で開催されます。

サッカー競技は、徳島県の5市町（徳島市、鳴門市、阿南市、吉野川市、板野町）の10会場で7月24日～30日まで男子、26日～30日まで女子の日程で開催されま

す。徳島県での全国高校総体サッカー競技は、昭和46年大会以来、51年ぶりの開催となります。徳島県は開催県枠として2チームが出場できます。選手のみなさんは地元開催の全国総体に出場できるチャンスですので日々の練習に励んでください。また、出場を逃したみなさんも、補助員として運営に携わることとなりますので、暑い中ではありますが、おもてなしの心で迎えるよう協力をお願いいたします。

【女子】 執筆（城北高・鈴木）

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の災禍が続く、昨年以上に部活動に制約がかかることが多く、また長期化したことが各校の悩みの種となった。その中でも「プレイヤーズ・ファースト」と考え、感染防止対策や大会の無観客開催など工夫をしながら大会運営等をなんとか乗り越えてきた。

6月の県総体では鳴門渦潮が圧倒的な力の差を見せて優勝した。その勢いで四国総体も制し福井県での全国総体に出場した。本県視察団が見守る中での初戦では結果は出せなかったものの、来季には地元徳島での全国総体を控え今後の躍進を大いに期待したい。

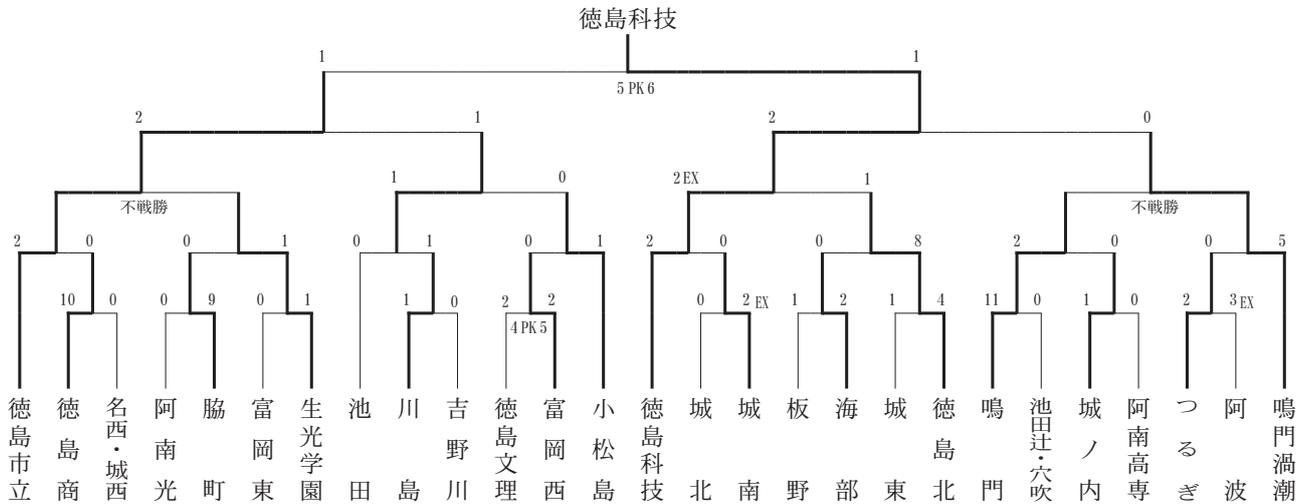
9月の県選手権では鳴門渦潮が安定した強さを見せて優勝し、ついに10連覇とした。続く四国選手権でも四国学院大学香川西を1-0と下し、2年連続8回目の四国制覇を果たした。10年連続10回目の出場となる第30回全日本高校選手権では四国第1代表として活躍が注目される。

少女・中学校年代との連携で普及や強化を進める高校女子サッカーでは鳴門渦潮以外の高校でも個々の技術向上は進んできている。一方で人数不足が常態化し、日々の練習や公式戦、リーグ戦でも部員のやりくりが苦しむチームも多い。高校女子部が連帯して普及の手立てを考え、裾野を広げていく必要があると感じる。一方で、来年度の徳島総体では徳島県から2校出場するチャンスも十分にあるため、各校がしのぎを削って練習に励み、競技力を底上げしていきたい。今後も新型コロナウイルス感染症の収束に向けて予断は許さないが、徳島県から女子サッカーを盛り上げていけるよう、各校が力を合わせて取り組んでいきたいと考えている。

【男子】

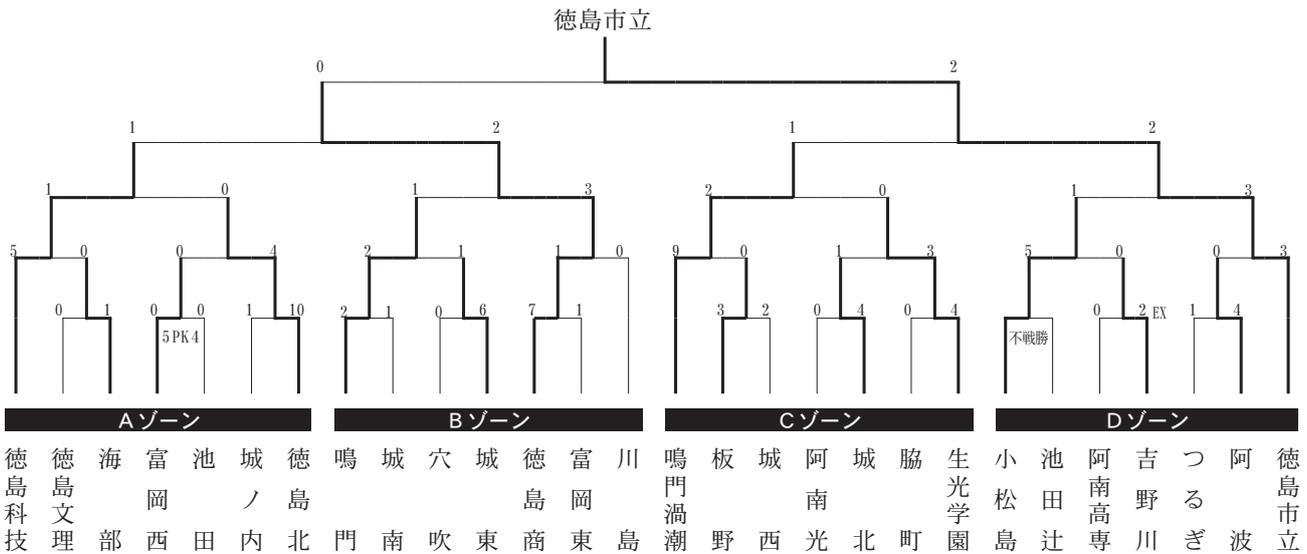
◎令和2年度 第76回徳島県高校サッカー新人大会 令3. 1. 16～31

於 T S V, 上桜, 徳島市立高校, 城ノ内高校, 鳴門渦潮高校



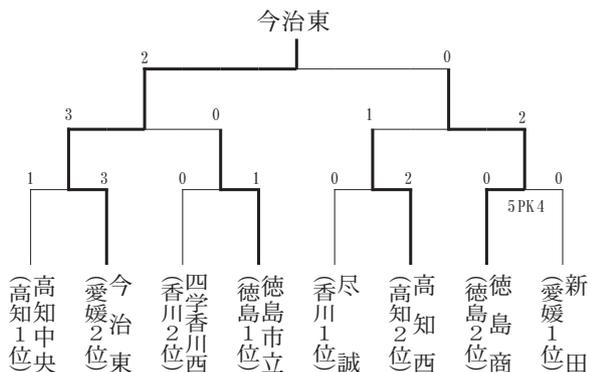
◎令和3年度 徳島県高校総体大会サッカー競技(男子) 令3. 5. 29・30～6. 4～7

於 ポカリスエットスタジアム, 田宮陸上競技場, 入田, T S V, 上桜, 鳴門球技場



◎第70回四国高等学校サッカー選手権大会(男子)

令3. 6. 19～21 於 春野総合運動公園, 球技場, 陸上競技場



◎令和3年度 全国高等学校総合体育大会(男子)

2回戦

令3. 8. 16

於：福井県 テクノポート福井総合公園芝生広場

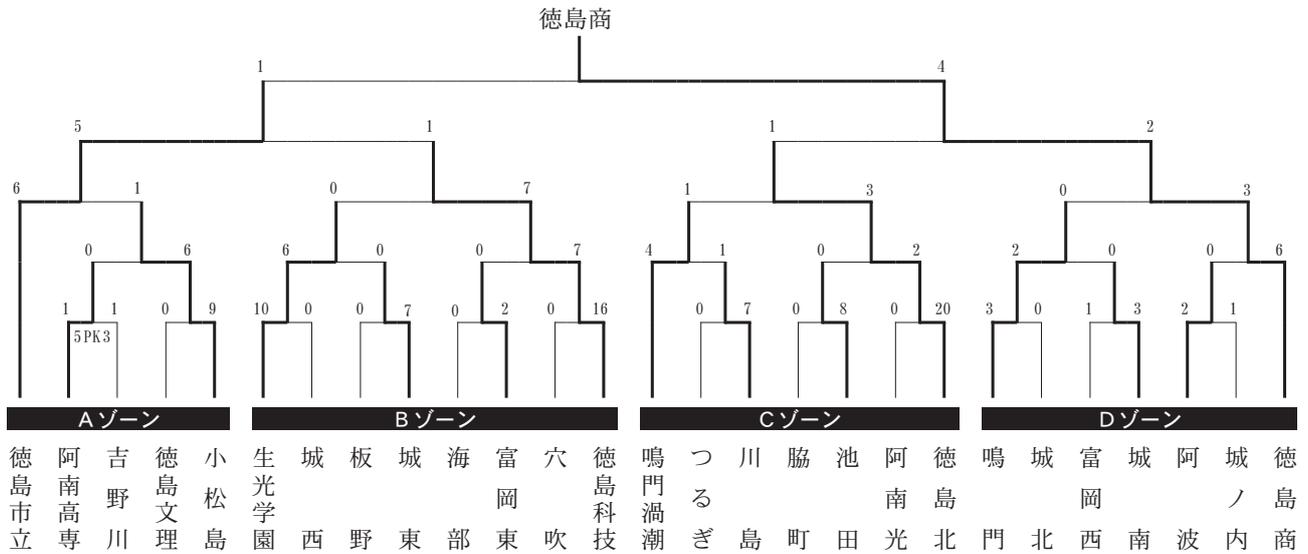
徳島市立 2 ($\begin{matrix} 0 & 0 \\ 2 & 1 \end{matrix}$) 1 立正大湊南(島根)

3回戦

令3. 8. 18 於：三国運動公園陸上競技場

徳島市立 0 ($\begin{matrix} 0 & 0 \\ 0 & 3 \end{matrix}$) 3 星 稜(石川)

◎令和3年度 徳島県高校サッカー選手権大会兼令和3年度 第100回全国高校サッカー選手権大会徳島県予選会
 令3.10.16・17・23・30, 11.6・13 於 TSV(人・天), 入田M・S, 南部健康運動公園



◎第100回全国高校サッカー選手権大会

1回戦 令3.12.29

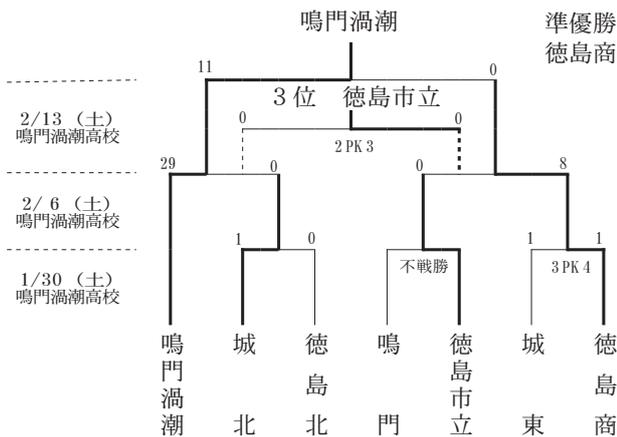
於 フクダ電子アリーナ(千葉県)

徳島商 0 (0 - 1) 5 静岡学園 (静岡)

【女子】

◎令和2年度 徳島県高等学校サッカー新人大会

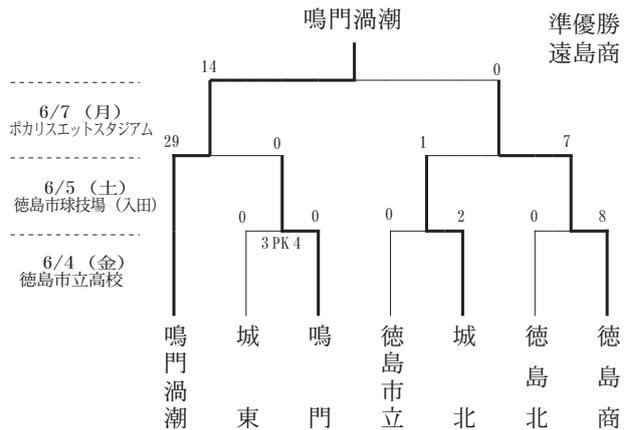
令2.1.30, 2.6・13 於 鳴門渦潮高校



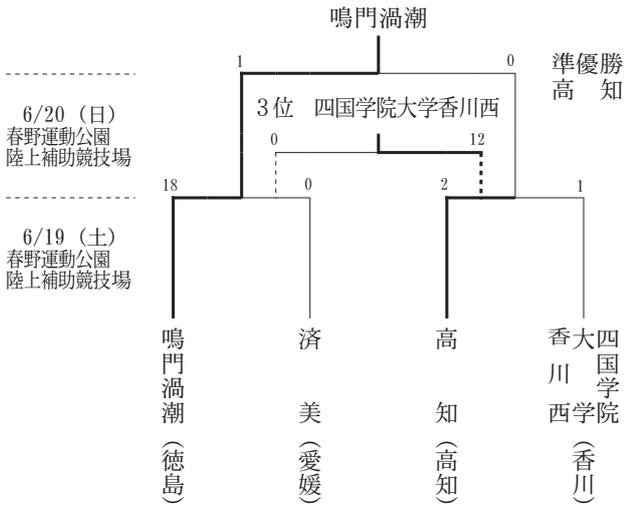
◎令和3年度 徳島県高等学校総合体育大会

令3.6.4・5・7

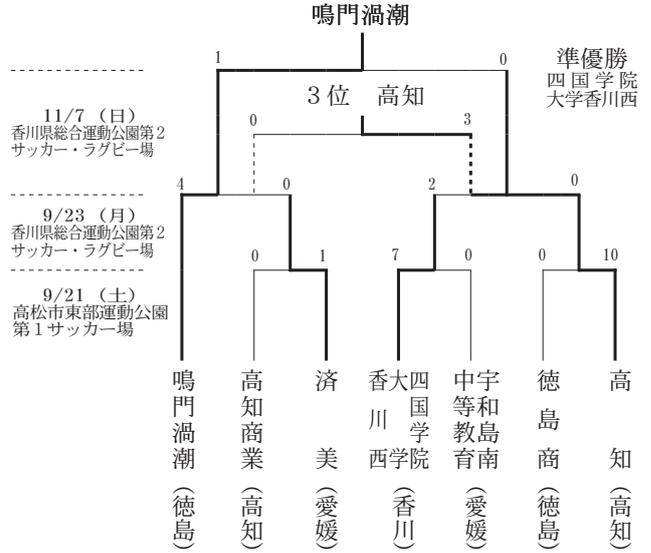
於 徳島市立高校, 徳島市競技場(入田) ポカリスエットスタジアム



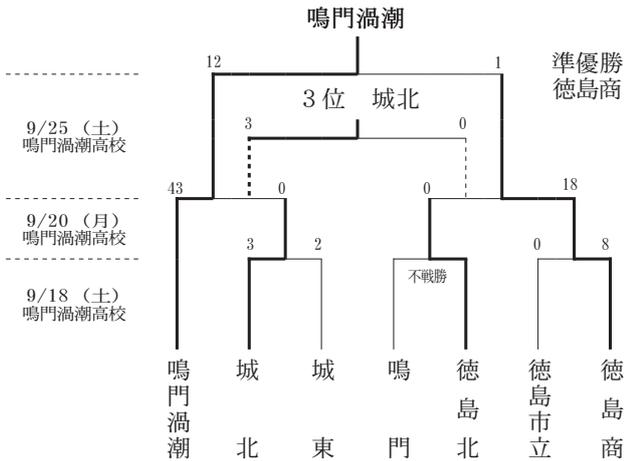
◎第9回四国高等学校サッカー選手権大会（女子）
 令3. 6. 19・20 於 春野運動公園陸上補助競技場



◎第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会（四国大会） 令3. 10. 16, 11. 6・7
 於 高松市東部運動公園第1サッカー場
 香川県総合運動公園第2サッカー・ラグビー場



◎第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会（徳島大会） 令3. 9. 18・20・25
 於 鳴門渦潮高校



◎第30全日本高校女子選手権大会

1回戦 令4. 1. 3

於 五色台運動公園サブグラウンド（兵庫県）

鳴門渦潮 0 (0 - 2) 2 聖カピタニオ (愛知)